

学習指導案（略案）

5月9日(月)6校時

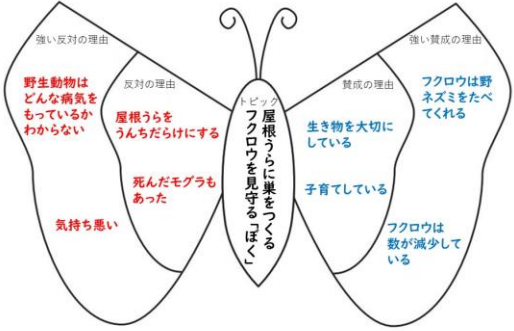
道徳科

単元名 「また来年も待ってるよ」

指導者 長谷川 洋

【本時のねらい】 ・毎年、子育てのため家の中にやってくるフクロウを温かく見守る「ぼく」の行動を「バタフライチャート」で多面的に捉えることを通して、生き物（自然）を大切にすることについて考えさせる。

【本時の指導】（1／1時間目）

	学習内容など	指導上の留意点
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ● 「また来年も待っているよ」を判読する。（5分） 	<ul style="list-style-type: none"> □ 児童は朝読書の時間に「また来年も待っているよ」を一読させている。（学級担任）
展開 35分	<ul style="list-style-type: none"> ● バタフライチャートの紹介（5分） トピック 屋根うらに巣をつくるフクロウを見守る「ぼく」 ● 各自のバタフライチャートに「賛成」もしくは「反対」の意見を記す。 【個の学び】（5分） ● 各自の考えをペアになって話し合う。（10分）【協働の学び】 ● ペアでの話し合いをふまえ、バタフライチャートをすべて埋める。【個の学び】（5分） 	<ul style="list-style-type: none"> □ 「賛成」「反対」の理由を記す思考ツール「バタフライチャート」の使い方を、数名の児童からの意見を書き入れていくことで説明する。  <ul style="list-style-type: none"> □ 「賛成」か「反対」か、自分の立場をはっきりさせる。 □ 自分の意見と反対の理由も書かせる。（多面的に事象を捉えさせる）
	<p>【学習問題】 毎年、屋根うらに巣をつくるフクロウを温かく見守る「ぼく」は生き物を大切にしているといえるのだろうか？</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 挙手して自分の意見（理由）をいう。（5分） 	<ul style="list-style-type: none"> □ 最初の意見と変わったのかどうかをたずねる。
終末 5分	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分の意見と、その理由を書く。（10分） 	<ul style="list-style-type: none"> □ 無理に「いいこと」を書かせない。（自分に正直かどうか）

【本時の評価】・生き物（自然）を大切にすることについて多面的に捉え、考えることができたか。